

～「高等教育機関の知見・活力」・「永国寺キャンパス内に設置」を活かし県勢浮揚を目指す“3つの(つながる)拠点機能”～

知の
拠点

高等教育機関とつながる“知”の拠点

I 県内の高等教育機関につなぐ相談窓口の設置

- 企業・地域の課題・ニーズに対する相談窓口を設置。産業振興、地域振興などに対応
- 産学官連携を推進するプラットフォームとして、関係各課や各専門機関と連携

Point

大学等の担当者等が日常的に顔を会わせて情報共有や議論を深め課題解決につなげる

- ・新たな事業展開を図る動きをサポート
- ・FSプログラムや連携プロジェクトの実施
- ・県内の高等教育機関のシーズ集作成等

交流
の拠点

産学官民がつながる“交流”の拠点

II 産学官民の交流機会の創出

- 交流スペースを設置し、企業・地域の方々が、大学のシーズや活動等を知る場、様々なテーマによるワークショップや県内外の英知を導入した連続講座等を通じて課題解決やアイデア創造等行う場として機能

Point

積極的なしなで連携のパイプを拡大

- ・大学シーズ紹介、企業・地域ニーズ紹介等
- ・起業家リレーセミナーの開催
- ・さまざまな英知を集めた連続講座の開催

人材育成
の拠点

産業振興や地域振興につながる“人材育成”の拠点

III 人材育成

- 土佐まるごとビジネスアカデミー産学官の連携で構築した産業人材育成プログラム(通称 土佐MBA)を実施
- 大学等が実施する社会人教育等の一元的な情報発信

Point

受講生のフォローアップ

- ・受講生の学びのステップアップを促進
- ・事業活動の次なるステージへの支援
- ・「交流の拠点」機能でネットワークづくり

事業化
支援

事業化に踏み出すためのステップを支援

- フィージビリティスタディプログラム実施(事業化構想の目利き、助言・アドバイスや補助金での支援)
- 連携プロジェクトの実施(学学連携、産学連携等による研究開発等)

県内外
連携

県内外の「英知」の導入

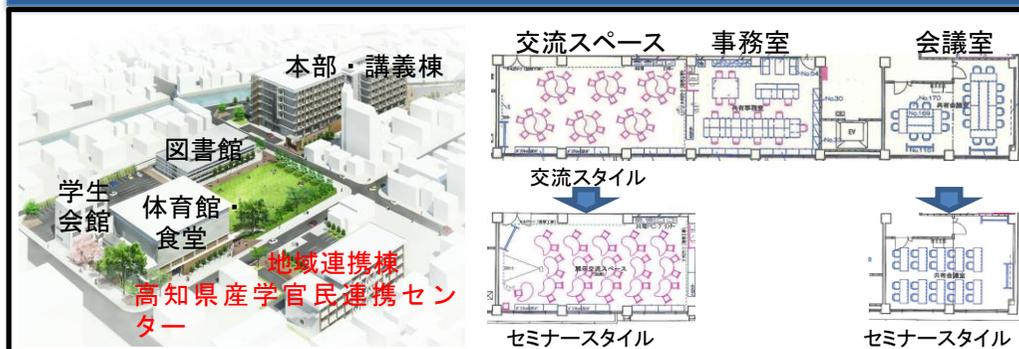
- 国の外郭団体等:コーディネータ育成研修等の連携
- 金融機関、企業等:ワークショップ、アイデアソン、連続講座の開催等

名称

求心力と親しみを持つ名称

- 名称:高知県産学官民連携センター
Kochi Regional Collaboration Center
- 愛称:ココプラ(高知県の連携拠点「プラットフォーム」)

H27年4月 永国寺キャンパス(地域連携棟1階)に設置



3つの拠点機能が産学官民にもたらす効果

- 産・民: 大学等の知の活用機会が増加し、
- ①新サービスや新商品の創出、収益向上や雇用創出
 - ②企業・地域等の課題解決
 - ③若手人材の地域定着等
- 大学等: ①情報の共有化等による、共同研究・外部資金獲得促進
- ②地域志向型の教育・研究・共同研究等、大学等の地域貢献活動の促進
 - ③大学等の魅力アップ、大学等に対する県民の信頼増進等
- 県全体: 大学等の知・活力を活用した取組の加速化による県勢浮揚